

3GIM V2.2 製品「はじめにお読み頂く資料」

3GIM は、世界一最小（弊社調査）の3G 通信モジュールを搭載した IoT 向けボードとなります。Arduino ほか互換機、mbed、RaspberryPi などでも利用できるような広域ワイヤレス通信機器となります。すでに日本の技適を取得し、NTTドコモの IOT 認定したもので、安心して国内での利用ができる製品となっています。また多くの開発事例も出てきています。



ご購入時の内容物

本製品購入時には、以下の内容物が内包されています。ご確認ください。

- 1) 3GIM 本体ボード
- 2) ピンヘッダ 1 セット(IoTAB シールド V3.0 や 3GIM シールド V2.0 などでご利用の場合には別途 L 字型ピンヘッダをご利用ください)
- 3) 一部の製品には、3G または GPS アンテナなどが付属する組み合わせもあります。

本製品の出荷検査につきまして

本製品は、出荷前に、IEM（通信）モジュールへのファームウェアの組込みと、SIM カードのプロファイル設定、それに 3GIM にマイクロ SIM カードを搭載して、総合テスト検査を行っています。出荷製品はすべて検査合格したものを提供しています。（検査結果は全て記録として保管しています）

ご利用時にご注意頂くこと

ご利用される場合に、電源周りでの扱いには、充分気を付けて取り扱うようにしてください。電源のプラスとマイナスの間違いや、許容以上の電源を使われたりすると壊れやすいものとなっています。

また、3G アンテナ・コネクタと GPS アンテナ・コネクタにケーブルを取りつける場合や取り外す場合には、特に気を付けて行うようにしてください。（先に真上に合わせてから、少し斜めから押し込むようにして取り付けます。マニュアル参照）

最近、ピンのはんだ付け不良の原因によるモジュールの通信不具合が多発しています。はんだ付けは、充分気を付けていただくようお願い申し上げます。（正しくははんだ付けされているように見えても不具合が起きています）

ご利用頂ける SIM カードにつきまして

3GIM でご利用頂ける SIM カードは、マニュアル又は以下のお問い合わせの Wiki ページサイトで紹介しています。（一部サーバが側との関係で、正しく通信できないものもあります）

お問い合わせ・技術情報

本製品のさまざまな技術情報発信は、NPO 法人オープンワイヤレスアライアンスにて保守サポートを対応しています。マニュアルなどの更新などもアライアンスの保守サポートサイト（Wiki ページ）などで対応していきます。ご質問等についても以下のサイトよりお願い致します。

<https://3gim.wiki/>

オプション関連商品

タブレットでは、本製品に関する製品もそろえています。

- 1) 3GIM 専用 L 型または I 型ポール、3G フレキアンテナ（各税別 2,750 円）
- 2) 3GIM 専用 3G ロングアンテナ+コネクタケーブル（税別 3,800 円）
- 3) アクティブ GPS ロングアンテナ+コネクタケーブル（税別 1,500 円）
- 4) GPS 専用フレキアンテナ（税別 1,200 円）
- 5) 3GIM シールド V2.0（税別 5,500 円）
- 6) IoTAB シールド V3.0（税別 9,000 円）

本マニュアル関連につきまして

本製品のマニュアルは、以下のサイトよりダウンロードできるようにしています。トップページには、事例紹介（メール送信、ツイッター連携、クラウド連携、A-GPS 利用など）や技術情報（サンプルスケッチなど含む）、Arduino 向けライブラリ a3gim の利用方法、それにエラーコード一覧表などのリンクした資料もあります。

http://tabrain.jp/3GIM_V2.2/3GIM%20V2.2R01manual.pdf

（※本ドキュメント類は、随時バージョンアップしていますので、別途タブレットのホームページをご覧ください）
タブレットの紹介および 3GIM の事例事例は、こちらからダウンロードできます。

http://tabrain.jp/data/tabrain_IoT_introduce.pdf

株式会社タブレイン (<http://tabrain.jp/>)
info@tabrain.jp / FAX 03-6411-5753